

平成 26 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会の開催報告について

大阪府地域会代表幹事（東大阪市経営企画部資産経営室）高橋 伸吾

去る平成 26 年 7 月 4 日、大阪府市町村営繕主務者会議建築分科会 F M 部会との共催により、平成 26 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会を開催しました。今回は関西大学様及び関西大学校友会様のご協力を頂き、関西大学千里山キャンパス 100 周年記念会館において開催し、大阪府内から 34 自治体 111 名、大阪府外から 16 自治体 35 名、その他 20 名、合計 166 名の参加を頂きました。

会議では、まず代表幹事である私の開会挨拶の後、今回の関西大学での開催にご尽力頂きました関西大学校友会会長の寺内俊太郎様よりご挨拶を頂きました。

次に講演では、まず、武雄市教育部の井上祐次氏より「武雄市図書館・歴史資料館における官民連携による「新・図書館構想」の実現」を、次に、(一財)建築保全センターの松村俊英氏より「新地方公会計と施設保全との接点」を、三番目に、枚方市公共施設部施設整備室の三友章氏より「枚方市における市有建築物の計画的な保全の取り組みについて」をお話しいただき、最後に私から「東大阪市における課題解決型公共施設マネジメントについて」をお話させて頂きました。井上氏からは T S U T A Y A を指定管理者に選定した武雄市図書館の誕生から今までの取り組みをご説明頂き、次に、松村氏からは地方公会計制度から公共施設マネジメントとのつながりをご説明頂きました。最後に、徐々に動きつつある大阪府内の取り組み事例を発表しました。

講演後、大阪樟蔭女子大学教授の辻壽一氏のコーディネートにより、参加者からの質問に答える形でのパネルディスカッションを行い、4 名の貴重な経験や F M に対する想いをお聞かせ頂きました。

最後に、元池田市職員の建築保全センターの前田修氏よりご挨拶を頂いて、閉会となりました。

また、地域会終了後、開催会場内のレストランにて交流会を開催し、ご講演頂いた方々も含め総勢 55 名の参加を頂き、F M 担当者同士の意見交換や交流を図ることが出来ました。

大阪府地域会は今回が発足後 3 回目の開催となり、東は関東地方から、西は九州地方まで、前回以上の方々の参加を得ましたこと、皆様には厚く御礼申し上げます。今年度第 2 回の大阪府地域会は平成 27 年 1 月 30 日（金）に開催する予定です。今後も、自治体等の F M 関係者が一堂に集い、先進事例を学びながら、情報の交換や交流を行い、自治体等の相互の連絡機能の強化を図り、各々の F M の推進を図るため、大阪府地域会を開催したいと考えております。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

